

個別療育センターコスマイルご利用の皆様、平成30年度のご利用及び事業所評価にご協力いただきありがとうございます。多くのご回答をいただくことができました。皆様方からの評価をもとに現状の評価をし、改善策を立てました。より良い支援のため、職員一同今後一層の努力をしていきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。いつもご厚憐なくご意見をお寄せいただけましたら幸いです。

平成31年2月末日 一般社団法人たけのこ 個別療育センターコスマイル職員一同

アンケート回収率 職員100%、保護者100%

【基準】 達成 (80%~100%が「はい」と回答) ほぼ達成 (60%~79%) 未達成 (60%未満)

		全体評価	児童発達	放デイ	児童発達支援 いただいたご意見	放課後等デイサービス いただいたご意見	改善策			
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか。(保護者共通項目)	達成	達成	達成		学習室の待っている間の遊べるスペースがあつて素敵だと思います。	事業所として、常に清潔を心掛け、毎日の清掃や整理整頓を行っています。気持ちよい環境づくりに努めています。床につきましては、スリッパや上靴のご利用をお勧めしております。靴下で移動するお子様もいらっしゃると思いますので、床拭きも定期的に行うように改善します。			
	2 職員の配置数や専門性は適切だと思いますか。(保護者共通項目)	ほぼ達成	達成	達成	先生の数を増やしていただきたい。先生の急な異動は避けてもらいたかった。	専門性は?? どこのデイよりも専門性は高いと思います。先生方のおかげで成長しました。ありがとうございます。				
	3 学習室は本人にわかりやすい構造化された環境になっていますか。また、特性に応じた事業所はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか。(保護者共通項目)	達成	達成	達成		簡単ながらキッチンスペースもあり、本人の希望に沿ってクッキングもさせていただき大変うれいす。				
	4 事業所は清潔で心地よく過ごせる環境になっていますか。また子どもたちの活動に合わせた空間になっていますか。	達成	達成	達成	いつもきれいな環境にしてくださいありがとうございます。床がもう少し拭かれているとうれいす。足が真っ黒になります。	バリアフリー化はされていると思います。それ以外は分かりません。すごくきれいで気持ちいいです。トイレを含めきれいだと思います。				
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	ほぼ達成	/					業務改善につきましては、常に職員一同で話し合いながら進めています。2年が経過し、新年度には2店舗になるので、連携してよりよい運営ができるよう、業務改善を進めています。		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	達成								
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか(予定はあるか)。	達成								
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか(予定はあるか)。	達成								
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	達成								
適切な支援の提供	10 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画書が作成されていますか。(保護者共通項目)	達成	達成	達成	先生の数を増やしていただきたい。	パターン化されているので時々変化もあつてもよいと思う。	適切な支援ができるよう、毎日職員間で話し合っています。毎回の療育の様子は映像や職員間の話し合いで確認し、記録に残しています。記録の様式や手順を明確にし、誰でもすぐに必要な情報にアクセスできるよう心がけています。また毎日議事録を残し、シフト交代の職員も皆共通理解ができるよう、情報の漏れがないようにしています。			
	11 個別支援計画書にはガイドライン総則の基本活動や「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示された内容から必要項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか。(保護者共通項目)	達成	達成	達成						
	12 子どもの発達の状況やその時の状態に合わせて柔軟な支援を受けることができているか。	達成	達成	達成	とてもしていただいています。とてもきめ細やかに対応していただけており、信頼して通っています。	発達状況をとてもよく見ていただいていると感じています。				
	13 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	達成	/							
	14 支援終了後には、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を職員間で共有しているか。	達成								
	15 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	達成								
	16 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか。	達成								
17 運営規定、利用者負担等についての説明は丁寧に行われていますか。(保護者共通項目)	達成	達成						達成	していただきました。	
18 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。(保護者共通項目)	達成	達成						達成		週に一度しか会わないので。
19 個別支援計画書を示しながら支援内容の説明がなされましたか。(保護者共通項目)	達成	達成						達成		

保護者への説明等	20	保護者の相談や要望に対して適切な面談や助言等の家族支援が行われていますか。(保護者共通項目)	達成	達成	達成	いつも親身に行っています。子どもの成長や状況をもっと把握していただき、アドバイスや面談等していただきたい。	子どもがいない日に一度面談できればありがたいです。	は職員間話し合いのつまずき、ご説明させていただいております。 面談につきましては、お声をかけていただければ時間を設定させていただきますので、お気軽にご相談ください。
	21	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか。(保護者共通項目)	達成	達成	達成	とでもしていただいています。		
	22	個人情報の取り扱いに十分注意していると思えますか。	達成	達成	達成			
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	達成	/				お子様の園や学校との連携が少しずつ取れるようになってきました。保護者を介して書類をお渡しすることも増えてきました。 2年が経過し、関係機関とも顔を合わせる機会が増えてきています。他の専門機関と協力しての研修体制も整えてきています。専門性の向上のため、今後も研修を重ねていく体制を整えていきます。 地域自立支援協議会や子育て会議等への参加機会はあまりなく、地域でのネットワークづくりを今後一層していきたいと考えています。 家族支援プログラムとしては保護者座談会を月1回行いました。公益社団法人子どもの発達科学研究所による保護者研修会も行いました。保護者が参加しやすい家族支援プログラムを考えていく予定です。
	24	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所、学校、特別支援学校等との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか。	達成					
	25	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	該当なし					
	26	他の児童発達支援センター、児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	達成					
	27	(地域自立支援)協議会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	ほぼ達成					
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)を行っているか。	達成					
非常時等対応	29	緊急時対応や防犯、感染症対応、災害発生時の避難誘導等の対策はとられていますか。(保護者共通項目)	ほぼ達成	達成	ほぼ達成		非常灯は確認できますが、それ以外は分かりません。	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等、危機管理マニュアルの見直しをしました。事業所受付にガイドラインと共にファイルを置いたり、掲示板に常時貼り出したりして、皆様に見ていただくことができるようにしています。今後は見直したマニュアルをもとに実践していきます。 非常時対応についてのプリントを年度初めと後期初めの2回、各ご家庭に配布し、周知徹底を図るようにします。 個別療育で保護者同伴であるため、定期的な避難訓練は行わず、避難経路、非常時対応等の確認を行っています。安全誘導が確実にできるように、職員間での訓練を行っています。 ヒヤリハット事例集は皆で共有し、対策を講じています。
	30	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	ほぼ達成	/				
	31	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	達成					
	32	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	達成					
	33	食物アレルギーのある子どもについて、主治医の指示に基づく対応がされているか。	達成					
	34	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画書に記載しているか。	達成					
	35	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	達成					
満足度	36	子どもは通所を楽しみにし、事業所の支援に満足していますか。(保護者共通項目)	達成					ほぼ達成